白山国立公園について



白山自然保護官事務所

- 名前迫 裕樹(さこ ゆうき)
- 動め先・職業 白山自然保護官事務所(自然保護官)







- ・国立公園とは?
- ・白山国立公園の特徴
- 国立公園とユネスコエコパークについて

国立公園とは?

国立公園とは?

■ 自然公園法に基づき環境大臣が指定

全国で**34カ所**、約211万ha、国土の5.6%

■ 目的(自然公園法第一条)

優れた自然の<u>風景地を保護</u>するとともに、その<u>利用の</u> <u>増進</u>を図ることにより、<u>国民の保健、休養及び教化</u>に 資するとともに、<u>生物の多様性の確保</u>に寄与すること

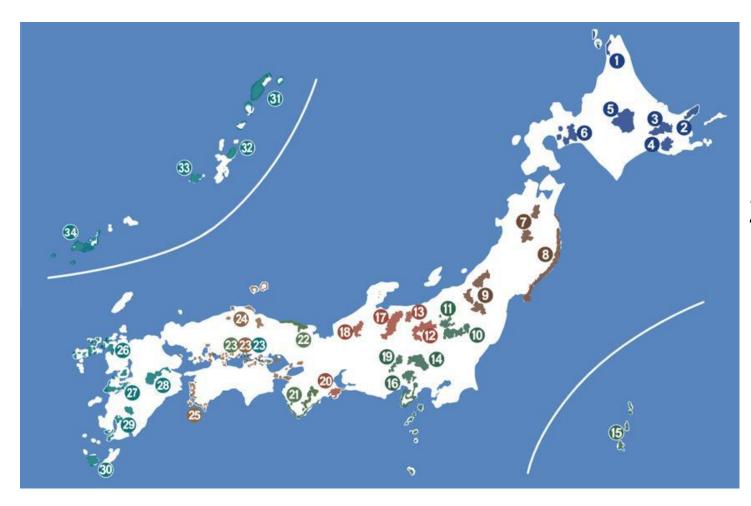
国立公園に指定される地域は?

「同一の風景形式中我が国の風景を代表するとともに、世界的にも誇りうる傑出した自然の風景」 (自然公園選定要領、昭和46年)



- 日本一の風景を持つところがほとんど (高い山、美しい湖、広大な湿原、原生的な生態系など)
- 核心的な区域の周りも緩衝帯として指定しているため、 原生的な場所から、集落地まで幅広い自然度
- 温泉地などの公園利用上重要な地域や、場所によっては 普通の集落地や市街地も含まれる。

日本の国立公園



20201115

34箇所

日本の国立公園

~流氷とサンゴ礁まで様々な 風景が広がる日本の国立公園~























白山国立公園の特徴



白山国立公園(昭和37年11月12日指定)

白山を中心とする国立公園 富山県、石川県、福井県、岐阜県の4県にまたがる

特色:自然性の高い火山孤峰、古来より信仰と伝説の名山、 禅定道及び白山神社等の歴史性



景観:主峰白山の火山湖群

翠ヶ池、紺屋ヶ池などの火口湖や夏まで残る雪渓などがあいまって、 優美な火山風景が広がる おおなんじみね 大汝峰 翠ケ池 紺屋ケ池 油ケ池 ごぜんがみね さんちょうぶ なが 御前峰より山頂部の眺め

景観: お花畑、高山植物群落

白山は、日本で最も西にある高山帯であり、高山植物のうち100種類以上が、日本における分布の西限となっている



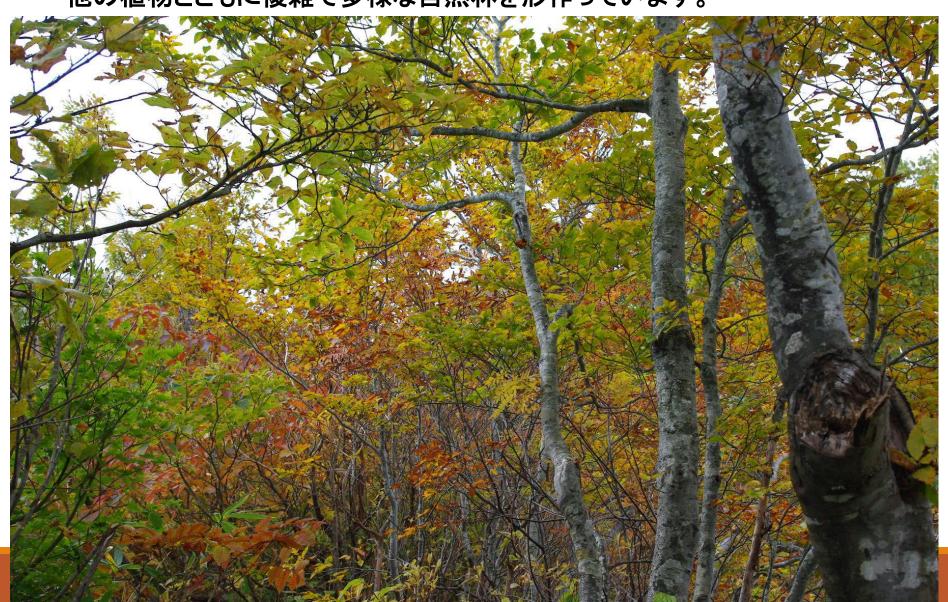
植物:高山植物

高山植物の研究も昔からさかんに行われており、白山にちなんだ名前を持つ植物も 多い



植物:ブナ林

白山の標高約500~約1500mには、雪に強いブナの林が広がり、 他の植物とともに複雑で多様な自然林を形作っています。



信仰:禅定道と白山神社

白山の開山は、 今から1302年前、養老元年(717年)に、 越前の僧、泰澄が、白山に登り、 修行したことに始まる

その後、

信仰としての登山(登拝)が行われるようになり、(加賀) 白山をとりまく加賀・美濃・越前よりそれぞれ 登山道(禅定道)が創られた

この起点には神社(馬場)ができ、 白山信仰の拠点となる

その後 白山信仰は、全国(3000社有余)に広がり、 白山はそのご神体として、富士山・立山とともに 日本3大霊山(名山)と呼ばれる





国立公園とユネスコエコパークについて

国立公園

優れた自然の風景地を<mark>保護</mark>するとともに、その<mark>利用</mark>の増進を図ることにより、国民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与する

ユネスコエコパーク

自然保護と地域の人々の生活(人間の干渉を含む生態系の保全と 経済社会活動)とが両立した持続的な発展を目指す

保存機能

学術的研究支援

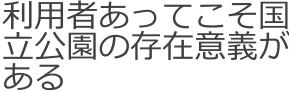
経済と社会の発展

国立公園の保護と利用

自然の風景地の 保護

- ✓ 優れた自然の風景 地は天与の国民の 宝。破壊されると 回復は困難
- ✓ 出来うる限り自然 のままの姿で、永 遠に存続するよう に保護する





地域振興、国立公園 の風景の維持にとっ ても重要





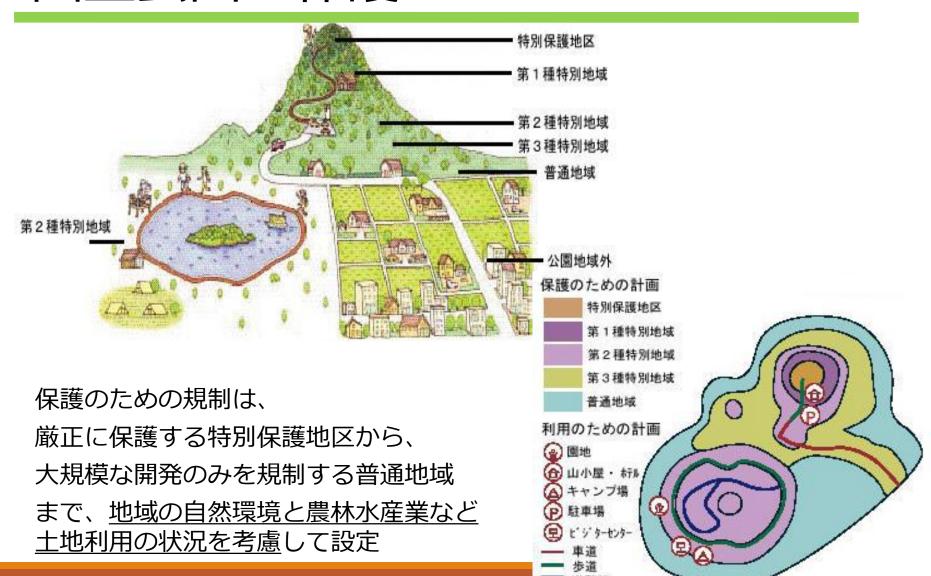
保存機能



学術的研究支援

経済と社会の発展

国立公園の保護



国立公園の利用

施設整備

環境教育・環境学習の推進



利用の安全性・快適性の向上







国立公園の利用 パークボランティア

【制度概要】

- 国立公園等の保護管理、利用指導等を 国民参加で充実し、自然保護思想を普 及啓発
- 活動内容
 - ✓ 公園施設(歩道等)の修繕・美化 清掃
 - ✓ 野生動植物の保護管理・調査
 - ✓ 利用者の指導・案内
 - ✓ 自然解説(インタープリテーション)



看板清掃



国立公園の利用 JPR(子供パークレンジャー)

【制度概要】

・ 自然保護の大切さや自然との付き合い など、豊かな人間性を育むことを目的 として、小・中学生へ自然観察会や自 然環境学習の実施



森林土壌への浸透実験



炭焼き窯跡地の解説



土壌中の生き物観察

私見ですが

サービス → 受益者を意識することが重要

国立公園(自然公園)は誰のためのもの?

= 国民(市民)のためのもの

利用者、地域住民など 自然公園に接するすべての人々 自然の恵み(生態系サービス)を享受

自然公園(という装置)

恵み

資源:自然・生物多様性⇔文化 _{恵み}

空間:自然の風景地

世界遺産でも エコパークでも ジオパークでも 基本は同じ

利用しやすい環境

より享受するための取組

持続的可能であるための

保護の仕組み

恵み

ご静聴ありがとうございました

